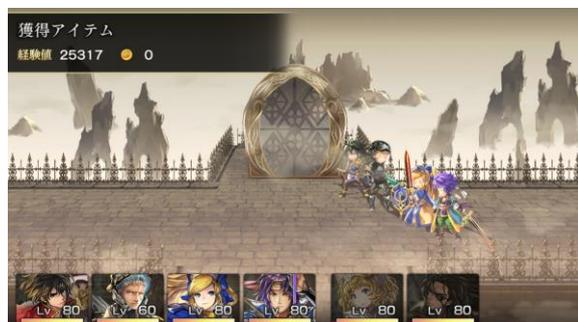


## fein♪の「顕現 武器との巡り逢い」報告レポート

3つともパーティー編成で特別な制限はないと思います。倒すっていう目的だけなら問題はないので、ハイプリエステスの検証をやったのです♪

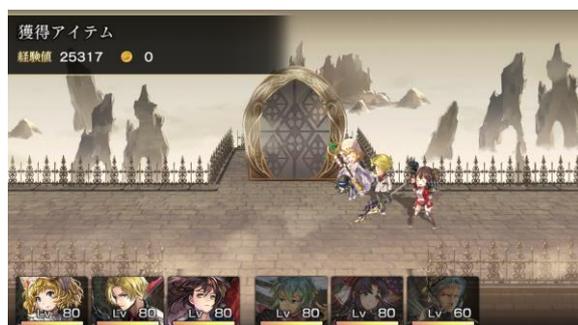
### 昇龍安綱



特徴的だったのはプロディギウムで保険をかける使い方かな。

条件を満たせないとアナフォ直後にベルトランかアナベルかのどちらかが倒れてしまう可能性があるため、蘇生を置いておきます。でも空振りしてMP回復するだけっていうパターンがほとんどでしたね。1回だけしかベルトランが倒れなかったので、もっと攻めても良かったです。

### レーヴ・エテルネル



ここではプロディギウムのMP回復ですね。

睡眠に対応することで誰かが倒れることはないため、マリエルはエイミの攻撃を支援し続けたのです。

蘇生スキルでありながら実戦ではアタッカー援護を行うという点で、今までとはまったく違うマリエルの姿を見ることができました。

### 墮天せし闇黒魔姫の涙



ハイプリエステスを信じ、思い切ってループを組まずにいきなり勝負したのです！

しかし思わぬポイントでヴィアッカが倒れてしまったので、プロディギウムで蘇生→サルテオコルムナで戦場復帰をバフデバフしながらできるかどうか試したのですが…大成功でした！

プロディギウムを普通に、事故からの蘇生スキルとして使う貴重な事例を作ることができました。

改めて感じたのは、「ハイプリエステスによって、アナデン戦闘におけるアドリヴの余地が広がった」ということです。今までは倒されると取り返しが付かなかったので「100%倒されないループ」が重要でした。

でも、これからは違います。

度が過ぎてもダメだけど、咄嗟の状況判断に自信があるなら、ループを敢えて崩して攻勢に出ることも容易になったのです！